

各位

【講演会開催】蓄電池、燃料電池用ナノカーボン材料への期待

2018年2月5日（月）

NBCI事務局（加藤）

カーボンナノチューブ、フラーレン及びグラフェン等のナノカーボンはナノサイズのカーボン材料の総称であり、近年注目されている物質です。その導電性、熱伝導性、強度は金属を超えるものがあります。また軽量であることから夢のような材料とも言われています。

NBCI テクノロジー委員会のナノカーボン WG では、上記の特性を活かしたナノカーボンの実用化を促進すべく、2015年12月より活動を加速してきました。

今回、ナノカーボンへの期待を込めて、講演会を開催いたします。ご関心のある方は下記までご連絡いただければと思います。

① 日時：2018年3月13日（火）13:00～14:30

② 場所：堀場製作所 東京セールスオフィス（以下 URL ご参照）

<http://www.horiba.com/jp/contact-us/worldwide-locations/asia-oceania/japan/horiba-ltd/tokyo/>

③ 講演会の内容

1)講演タイトル：蓄電池、燃料電池用ナノカーボン材料への期待

2)講演概要

リチウムイオン電池や燃料電池の開発が二酸化炭素の削減のために活発に研究されている。その中で、これまで使用されなかった新材料の検討も進められている。また、新しいタイプの電池や燃料電池の研究も進展している。革新電池、革新燃料電池の開発である。これらの革新的なエネルギーデバイスにおいてカーボン材料の果たす役割はますます重要になってきている。本講演では、革新的なエネルギーデバイスがどのような炭素材料に期待しているのかについてデバイスの作動原理を含めて紹介する。

3)講演者：金村 聖志様 首都大学東京 大学院都市環境科学研究科 教授

④ 参加費：NBCI 正会員は無料、 NBCI 賛助会員及び非会員は 4,000 円

参加費は当日、会場受付にてお支払下さい。領収書を発行いたします。

⑤ 申込み

氏名、所属、及びメールアドレスを記載して、NBCI 事務局の加藤（kato@nbcj.jp）までメールでお申し込み下さい。満席になり次第締め切ります。

以上